

自己評価報告書

令和元年度

実施日：令和2年3月10日（火）

学校法人 田中芸術学園

東京美容専門学校

評価項目の達成及び取組状況

(基準1) 教育理念・教育目標

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
教育理念・教育目標は定められているか	4
特色ある教育活動を実施しているか	4
関連業界に添った教育活動がなされているか	4
今後の業界の動向・構想について考察しているか	3

- ① 堅実な学風・先進の技術を建学の精神として掲げ、「美を創り出す人にとって大切なことは何か」を自ら問うことを教育理念としている。
- ② 時代とともに変化する美容業界にあつて、卒業後に充分対応できるよう美容師受験資格のほかにも多様な検定試験や資格試験などを設け、自身の付加価値を高めるなど、美容業界で活躍できる人材の育成をめざしている。

(基準2) 学校運営

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学校運営に関する方針は定められているか	4
組織の運営や意思伝達・決定機能は、適正になされているか	3
人事や処遇に関する制度は整っているか	4
情報システムへの取り組みは行われているか	3

- ① 学校運営については校長以下、各部署の責任者による幹部会を定期的を開催し、検討された方針については理事にも意見を求め、案件によっては再検討するなど、方針は定められている。
- ② 教育課程については、幹部会にておおまかな案を、次に担当教員により細部について検討決定するなど、事業計画・意思の伝達や決定機能については適正に機能している。
- ③ 情報システム化については充分とはいえないものの、徐々に構築している。

(基準3) 教育活動

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学科の教育目標、人材の育成等は、業界のニーズに適合しているか	4
学科の教育目標は明確にされているか	3
教育目標に応じたカリキュラムが編成されているか	4
教育課程は、キャリア教育にそって実施されているか	4
教育評価・単位認定などは適正になされているか	4
教員の資質向上のための取り組みはなされているか	4
資格取得のための支援体制はあるか	4

- ① 教育活動全般については全教職員が理解しており、学生の習熟度・達成度・実社会に応じた教育を行っている。
- ② 外部講師を招いての実践的な授業の導入、サロンのインターンシップなどを通して、キャリア教育を実施している。
- ③ 教員の技術レベルの向上・維持するために企業と提携し、定期的な研修を行っている。
- ④ 通常の授業においてはもとより、放課後や夏休みなどを利用した、資格取得のための講習会等を実施している。

(基準4) 学修成果

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
就職率向上のための支援体制は整っているか	4
資格取得のための指導は適正に行われているか	4
退学防止のための対策は行われているか	4
卒業生の活動を把握しているか	3

- ① キャリアサポート室による、就職ガイダンスや模擬面接など、就職活動の指導を行っている。
- ② 美容師試験対策として、知識や実技の習得度合を評価し、一定レベルまでに達するよう個別指導を行っている。
- ③ 退学防止として担任によるヒアリング、教頭との面談を実施。経済的な理由による者には、学生支援機構の奨学金をはじめ、各種教育ローンなどの活用により、学習の継続を奨めているが、それ以外の個別の理由による場合には、力が及ばないこともある。
- ④ 卒業後1～2年は、その間の経過報告や、また、同窓会のホームカミングデーに来校して、クラスメイトの動向などの報告もあり、それらを通じて卒業生のある程度の活躍を知ることができる。

(基準5) 学生支援

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
就職相談等に関する体制は整っているか	4
経済的支援への体制は整備されているか	4
健康管理への取り組みは行われているか	4
課外活動を行う上での体制は整っているか	3
入寮生ほか、学生生活の健康管理は行われているか	3
保護者との連携は適正に行われているか	4

- ① 就職に関する指導は、基本的にキャリアサポート室が担当し、パソコンへの求人情報の入力、個別相談など、常時学生が利用することができる体制を整えている。
- ② 本校独自のグループ企業による、教育サポートプランの学費支援をはじめ、学生支援機構や各種の支援体制が整っている。
- ③ 毎年定期検診を行っている。また、体調がすぐれない場合などは、校医の検診を受けるなど、適切に対応している。
- ④ 希望する者には提携の寮を紹介し、寮からの報告により生活状況を知ることができる。
- ⑤ 保護者会などは設置していないが、学修状況の通知は定期的に行い、電話連絡などによる連携を行っている。また、緊急事等の場合は連絡網を通じて情報を伝達している。

(基準6) 教育環境

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
教育に対応できるよう、施設や設備等は整備しているか	4
学外の実習、海外研修等についての教育は整っているか	4
災害等に備えた安全配慮はなされているか	4

- ① 2020年に校舎の改修工事を終え、従前より快適な環境が整っている。
- ② 学外の実習については全員を対象としていないので、今後の課題でもある。海外研修については2021年度からヘアスタイリストコースは全員参加としているが、治安の問題もあり、先行きは不透明である。
- ③ 例年、時期を設定し教員の誘導の下避難訓練を実施している。また、不測の事態に備え非常食と飲料水を備蓄している。

(基準7) 学生の募集と受け入れ

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
広告・入学案内書などによる、募集活動は正しく行われているか	4
入学選考は、公平な方法で行われているか	4
学納金の算定は適正なものとなっているか	4

- ① 募集活動については東専各の規定にそって実施している。
- ② 募集活動における案内書、体験入学などにおいては誇大表現を避け、誤解を生じないように充分配慮している。
- ③ 選考方法は直接面談方式で、志望動機・将来の目標・人物像などの観点から公平に評価を行い可否を決定している。
- ④ 卒業までに必要な学納金は入学案内書に記載している通り、妥当なものといえる。

(基準8) 財務

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学校の財務基盤は、中長期的に安定しているか	4
予算・収支等は、適正に管理されているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4

- ① 中長期の財務状況は、今後も少子化が続く見込みであり、入学者の減少は財務に影響大といえる。当面は安定しているものの、長期的な財務については、相応の検討が必要とされる。
- ② 公認会計士の指導の下、適正に決算が行われている。また、財務に関しても広角的にアドバイスを仰ぎ不備な点について改善・修正に務めている。

(基準9) 法令等の遵守

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
法令、設置基準などが遵守され、運営は適正に行われているか	4
個人情報保護の対策は整っているか	4
自己評価の実施に努めているか	3
自己評価の結果を公開しているか	2

- ① 法令および設置基準等は遵守しており、運営についても適正になされている。
- ② 個人情報保護の取り扱いに関する基準にそって個人情報を取り扱っており、目的以外の使用は行っていない。
- ③ 自己点検・自己評価については、今年度より実施するもので、評価項目において不備な点もあり、継続的に問題点の見直し・改善に努める必要性がある。
- ④ 自己評価の結果の公開は、職業実践専門課程の申請とあいまって、公開できる体制を整えていく。

(基準10) 社会貢献、その他

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学校の施設などを提供して社会貢献を行っているか	2
学生のボランティア活動について支援を行っているか	2

- ① 美容業界の団体、メーカーなどが主催する研修会などに、会場の提供などを行っている。
- ② 学生のボランティア活動や、支援等については今後の課題でもある。

